

シリーズ③⑧ ふるさと 笠間に生きる

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体等を紹介し、掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。



会員の皆さん



奥田達雄さん (会長) より

やきもの通りは、古くから多くの窯元で日用品が焼かれていました。昭和40年代から、製造窯元と販売店が共存する通りとして発展し、仕法窯しほうがま(※)として200年続いている登り窯もあります。今後の活動目標は、笠間観光の観点に立って、やきもの通り商店会をいかに盛上げていくか全会員が意見を出し合っています。課題は多くありますが、会員間の連帯感も生まれ、会員一同協力して活性化のために頑張っています。

※仕法窯…藩が指定した窯元。

～登り窯を核としたまちおこし～

★やきもの通りおもしろ企画展

各店独自の企画を立てて、それぞれ違うテーマで展示・販売を行う。

★ピアマグ展

登り窯広場で、各店オリジナルのピアマグを展示販売する。一画にピアカフェを設置し、ビールを飲むこともできる。夜は登り窯の周辺にキャンドルスタンドを置き、灯りを入れて、その景観を楽しむことができる。

★登り窯まつり 12月4～6日

登り窯を広く一般の人々に開放して、作品の募集を行う。登り窯焼成の参加は自由で、登り窯に薪を入れることが誰でもできる。飲食も可能です。

平成19年度には笠間市の市民活動助成金の支援を受けたことでより多くのお客さんに楽しんでいただくことができました。

■ やきもの通り商店会 ■

代表者：奥田達雄（下市毛）

設立：平成10年

会員：6人



登り窯まつり①

温度管理は職人の技、かなりの練達を要します。この作業が丸2昼夜続きます。



登り窯まつり②

煙突からは黒煙が立ち込み壮観。



ピアマグ展

色々な形のピアマグがたくさん。見ているだけでも楽しい。



ピアマグカフェ

ピアマグで飲むビールは最高!